1.ファミリー企業の状況について

(1)子会社・関連会社

子会社・関連会社の主な業務内容は、料金収受業務、交通管理業務、PA事業となっています。

子会社 1 社

関連会社 9社

計 10社

平成16年度

子会社2社、関連会社6社

計8社

なお、子会社1社は首都高速道路株式会社が100%出資しており、関連会社9社に対しては、直接の出資関係はありません。

(2)子会社・関連会社の概要(平成17年度)

当期利益の合計

1 . 4 億円 (1 社平均 0.14 億円)

剰余金の合計

1 1 億円 (1 社平均 1.1 億円)

売上高に占める首都高速道路㈱との取引額

107億円中 107億円(99.8%)

首都会社出身者が社長に就任している会社

10社中 6社(60%)

首都会社出身の取締役数

4 2 人中 1 7 人 (40.5%)

平成16年度

当期利益

0.5 億円(平均 0.06 億円)

剰余金

12 億円(平均1.5億円)

売上高中の首都会社取引高

88 億円中 88 億円 (99.7%)

首都会社出身が社長の会社

8 社中 4 社 (50%)

首都会社出身の取締役

34人中15人(44.1%)

本資料中、「首都会社」には、「旧首都高速道路公団」を含む。

2.ファミリー企業との連結試算値について(行政コスト計算書ベース)

これまで、行政コスト計算書では、旧首都高速道路公団とファミリー企業の連結ベースでの情報開示を行ってきました(子会社とは全部連結、関連会社とは持分法による連結、弊社では、民営化後も公団時代と同様の情報開示に努めていくこととしています。

平成17年度末の判定結果においては、これまで旧首都高速道路公団がファミリー企業として取り扱ってきた会社に子会社と判定された会社はなく、また、首都高速道路株式会社が議決権を所有する関連会社もありませんでした(子会社は、民営化後に弊社出資で新たに発足した会社です)。

よって、ファミリー企業と行政コスト計算書ベースで連結の試算を行っても、その結果は、既に公表している弊社の第1期財務諸表(平成18年6月14日公表、旧商法ベース)と計数は同一となります。

なお、子会社(首都高速道路サービス(株))は、弊社が平成18年2月14日に100% 出資で設立したものですが、営業開始は平成18年4月1日であるため、平成17年度 は営業活動がありませんでした。

(参考 首都高速道路サービス㈱の平成17年度財務諸表 単位:百万円)

BS

資産	負債	資本
7 4	4 4	3 0

(注)資本は、弊社の100%出資である。

PL

収益	費用	当期純損失
0	0	0

子会社・関連会社について

数字は平成18年3月期決算。また役員の状況は、平成18年6月末現在。

										,,,,								
				役員の状況 資本の状況										売上の状	況	その他財務諸表項目		
				古 都	首都会社 首都会社		7合社 首都合社 役員数(人)		人)	取締役数(人)			売上高(百万円)		5円)		(百万円)	
	NO.	会社名	主な業務概要	出身が代	出身が社		うち首都会社出身者			うち首都会社出身者		資本金		うち首都会社との取引額		経常	当期	剰余金
				表取締役	長			比率			比率	(百万円)			比率	損益	損益	
子	1	首都高速道路サービス㈱	P A事業			4	2	50.0%	3	2	66.7%	30	0	0	0.0%	0	0	0
会																		
社		子会社計		1	1	4	2	50.0%	3	2	66.7%	30	0	0	0.0%	0	0	0
		(1社平均)		1.0	1.0	4	2		3	2		30	0	0		0	0	0

以下の関連会社には、首都高速道路㈱との資本関係はない。

	2	(株)エヌティージェー	料金収受業務			8	2	25.0%	6	2	33.3%	30	1,457	1,456	99.9%	6	2	27
関	3	トラスティーロード(株)	料金収受業務			7	2	28.6%	5	2	40.0%	30	1,150	1,149	99.9%	35	20	66
連	4	ユニ(株)	料金収受業務			5	1	20.0%	3	1	33.3%	30	1,070	1,070	100.0%	12	8	54
会	5	(株)とうさい	料金収受業務			5	2	40.0%	4	2	50.0%	30	964	963	99.9%	60	32	58
社	6	(株)エフイージー	料金収受業務			7	2	28.6%	5	2	40.0%	30	1,063	1,062	99.9%	38	21	52
	7	(株)トーワン	料金収受業務			6	2	33.3%	4	2	50.0%	40	1,224	1,221	99.8%	317	1	316
	8	横浜アールエス(株)	料金収受業務			7	2	28.6%	5	2	40.0%	30	1,103	1,092	99.0%	81	56	119
	9	ケイエス(株)	料金収受業務			5	1	20.0%	3	1	33.3%	30	1,185	1,183	99.8%	30	20	29
	10	とうしん(株)	交通管理業務			6	1	16.7%	4	1	25.0%	30	1,507	1,504	99.8%	19	18	378
		関連会社計		7	5	56	15	26.8%	39	15	38.5%	280	10,723	10,700	99.8%	36	140	1,099
		(1社平均)		0.8	0.6	6.2	1.7		4.3	1.7		31	1,191	1,189		4	16	122

子会社‧関連会社10社合計	8	6	60	17	28.3%	42	17	40.5%	310	10,723	10,700	99.8%	36	140	1,099
(1社平均)	0.8	0.6	6.0	1.7		4.2	1.7		31	1,072	1,070		4	14	110

端数処理の関係で、合計・割合が一致しない場合がある。

関連公益法人について

数字は平成18年3月期決算。また役員の状況は、平成18年6月末現在。

						役員の状況		資本の状況		収入の状況		その他財務	務諸表項目		
				役員数(人) 理						基本財産	事	業収入(百万月	円)		(百万円)
NO	. 会社名	主な業務概要	首都会社出 身が代表者		うち公団出身者			うち公団出身者		(百万円)		うち首都会社との取引額		当期正味	正味財産
						比率			比率				比率	財産増減額	
1	(財)首都高速道路技術センター	道路に関する技術的な調査研究業務		10	3	30.0%	9	3	33.3%	150	4,780	4,310	90.2%	23	589
2	(財)首都高速道路補償センター	用地補償関連業務		11	3	27.3%	9	3	33.3%	120	1,139	1,005	88.2%	11	154
3	(社)首都高速サービス推進協会	広報業務		12	7	58.3%	10	5	50.0%	50	391	128	32.8%	0	284
4	(財)首都高速道路協会	休憩施設等運営業務		10	3	30.0%	9	3	33.3%	150	2,809	263	9.4%	171	1,046
	計		4	43	16	37.2%	37	14	37.8%	470	9,121	5,706	62.6%	205	2,073
	(1社平均)			10.8	4.0		9.3	3.5		118	2,280	1,427		51	518